

座談会

南国市の発展を 考える

- ◆司会◆
藤本茂樹 広報委員長
- ◆出席者◆
古谷栄幸 農業（稲田）
別役敏子 市連合婦人会長
末政隆一 青年市民会議会長
溝淵正喜 漁業（系改田）
山本 桂 農業（十市）

産業の活性化に

重要なのはPR

司会 南国市の発展を考えると
いうことで皆さんにお集りいた
だきました。今は夢でもいず
れ実現するかも知れません。大
いに夢を語っていただきたいと
思います。

末政 今一番考えているのは、
農業と商業が一体になるという
ことです。今までは交流があり
ませんでしたが、お互いの発展
を考えていくようにということ
を目的に、4月クラブ、市農協
の青壮団部、商工会の青壮部が
新しい団体を作って活動してい
こうと取り組んでいます。



地の利を生かした

例え、今取り組んでいる成
農業米についても、商業ベース
に乗せれば高く売れることもでき
ますが、お互いに意識のずれが
あって、話し合いの場がなか
な

か持てない状況だったのです。
司会 十市は果樹栽培が盛んで
すが、山北みかんや針木のなし
のように、十市の果物を売り出
すことはできませんか。
山本 もう少しPRを強らなけ
ればなりませんね。
溝淵 そうですね。消費者にP
Rしてイメージで売ることです。
そのためには、市全体で統一し
て一つのものを売るといふ形に
していかなければならないので
はないでしょうか。
末政 何を作っても百つので、
一つのものを通一して作らない
という欠点がありますね。
溝淵 市場は量が多とあって安
定的に供給することを求めている
るので、それでは市場から信用



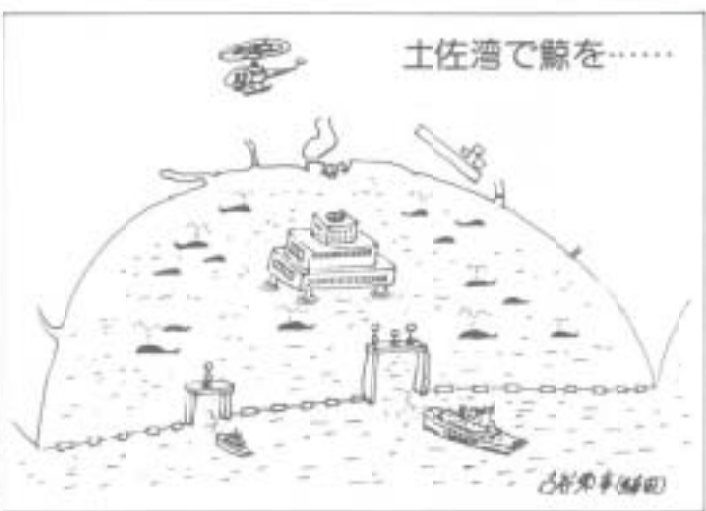
されません。特産品の形成には
安定供給が必要です。
司会 最近まワイン作りが盛ん
ですが、十市のブドウでワイン
作りをしては、
山本 需要が少ないのではない
でしょうか。
溝淵 ワインの蔵出しの時期に
なるとその町に人が集まる例も
あります。そこでは町がワイン
を飲む店を経営し、土産として
も売っています。



現状に甘んじるな

司会 かつて宮崎から青年が来
て、促成栽培を手伝っていたこ
とがありました。高知の技術
はそれで溢れ、シェアを奪わ
れてしまいました。

溝淵 私たちが先進地へ視察に
行っても肝心な部分は見せてく
れません。高知県では「おれが
教えちゃお」ということになり
ますが、戦略的にはそれでま
ずいのではないのでしょうか。
末政 今栽培されている大葉に
してもあの種は出してくれず、
苦労しました。
いつも現状に甘んじるなど言
っていますが、私たちは常に消
費者のニーズに応えるような方
向を追求していかなければなり
ません。
古谷 ちょっとしたヒントでは
つとめるような結果になること
があります。それには、人の集
まるところに行くことです。そ
のようなヒントは、人が集まる
情報交換の場に行くといろいろ
得られるのです。
末政 人に、特に若者に集まっ
てもらえる場所を造るようにし
ていかなければならないのでは
ないでしょうか。
山本 先日、農業青年と独身女
性の交流を目的に、社交ダンス
を行いました。場所は民間の
施設を借りなければなりません
でした。あのような交流の場が
もっとあればと思います。
別役 そうですね。もっと若い



土佐湾で鯨を……

人が利用できる場所があっても
いいですね。
溝淵 現在、文化会館の構想が
進んでいます。文化会館とい
う考え方は、もう進んでいます。
今は国際会議ができる会場をと
いう方向に流れが進んでいます。
文化会館はハード面ですが、そ
れに伴う人づくりを並行してや
っていかないといい建物にでき
ても利用できないという事態に
なりかねないのではないでしょ
うか。場所については、どこで



あっても交通を
なんとかすれば
利用できます。
ましてや今は真
社会なのですか
ら。
末政 文化会館
には駐車場が不
可欠です。松山
市のように市が
経営する大駐車
場を持つよう
にしなければな
りません。例えば
空港をどこか山
の奥にでも移せば、跡地に文化
会館でも体育館でも建設でき
るし、駐車場も広くとれるので
す

活気あるまちに



人が集まれば 活気生まれる

古谷 空港は物部川の上に高架
にして造ればどうでしょうか。
溝淵 紀氏邸跡はありますが、
まず駐車場がありません。また
そこにあるのは碑だけです。紀
貫之に関する資料がそこに行け
ば見れるというようナサロン風
の休憩所を造り、ひと休みしな
がら紀貫之のことがわかるとい
う風にすれば違ってくると思



古谷 空港もインターもあり、
地の利は南国市が一番いいので
すが、それを外にとられてしま
っています。
久礼田付近は湿地です。それ
を池にして鯨を飼うという夢を
子供のころから持っています。

イルカの淡水養殖は現在行われ
ているので、できないことはな
いと思います。真中に塔を建て
て釣をしたり、眺めたりとい
うのはどうですか。
司会 餌付けをして餌い頼らし
てもいいですね。鯨がいつでも
泳いでいるとなれば観光客は来
ると思います。
古谷 室戸から尾指まで、鯨が
逃げないような電波を出しても
おもしろいですね。
溝淵 これからは、体験できる
という観光資源を考えていかな
ければならないと思います。が、
南国市の中にキャンプなどがで
きる人工のサバイバル島、子供
ランドを造ってはどうかでしょ
うか。今の子供たちは、遊びとい
ってもファミコンのようなもの
で、自然に親しむ機会がないの
です。自分たちで釣をした
り野菜をとったりするのもいい
のではないのでしょうか。
また、水上スキーやサーフィ
ンなど、マリンスポーツはこれ
からも伸びていくと思います。
これから余暇が増えていくので
すから、設備が整えば人は集ま
ります。通過点ではなく、人々
が訪れる街になってもいい
ですね。